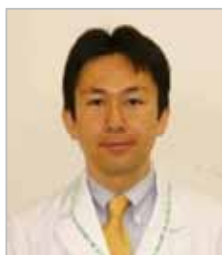


『切らずに治す痔の治療とは？』

—ALTA療法（ジオン注）について—



川崎幸病院
外科医長
太田 竜



平成24年春移転開院予定「川崎幸病院」

日本人の3人に1人がかかっているといわれるほど痔は多い疾患です。痔は一般に、いぼ痔である「痔核」、切れ痔である「裂肛」、あな痔である「痔瘻」の3つに分類されます。頻度が高いのは「痔核」であり、今までは薬で治らない場合は肛門にメスを入れる**痔核結紮切除術**が行われてきました。6年前より切らずに治す痔核の治療法として**ALTA療法（ジオン注）**が開発されました。

ジオン注とは、硫酸アルミニウムカリウム(Aluminum Potassium Sulfate)とタンニン酸(Tannic Acid)を有効成分とする注射剤です。その頭文字をとって**ALTA療法**と呼ばれています。

- 作用について：ジオン注の有効成分が、血行を減らして痔核を小さくします。また、痔核に炎症を起こして固める働きがあります。
- 特徴は？：内痔核の**脱出および出血を早期に消失**させます。
通常**の痔核結紮切除術**に比べて、**術後の痛みや出血が少なく**、早期社会復帰が可能です。
- 適応について：肛門の内側にある**内痔核のみ**治療が可能で、肛門の外側にある外痔核や裂肛痔瘻は適応外です。また妊娠・授乳中、透析患者さんは禁忌とされています。
- 投与法：1つの痔核に4カ所注射をします。これは痔核に薬液を十分に浸透させる為の方法で、「四段階注射法」と呼ばれています。ALTA療法は、日本大腸肛門病学会所属の「肛門領域に精通した医師」で、なおかつ内痔核治療法研究会による講習会受講者のみ、ジオン注の使用が許可されています。



●当院でのALTA療法

無麻酔での**日帰り手術**を行っています。血液をサラサラにする薬を飲んでいるかたも、薬を中止することなく治療ができます。痔で悩んでいるけど、切るのが怖い、長く入院できず困っている方は是非一度当科を受診して下さい。



【川崎幸クリニック 外科外来担当表】

	月	火	水	木	金	土
午前	北村・小根山	後藤	関川・北村	後藤・太田	高橋	河原・担当医
午後	-----	高橋	-----	-----	-----	-----
夕診	-----	高橋	小根山	河原	太田	-----

